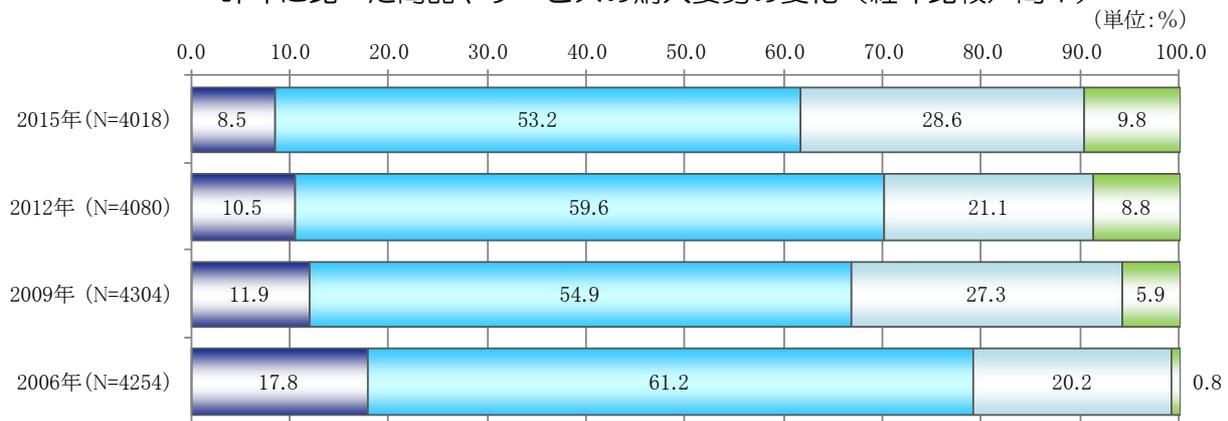


調査結果の紹介

◎前年と比較したモノやサービスの購入姿勢は、消費税増税などにより『消極的になった』が増加、『積極的になった』は過去最低に。

2006年からの経年でみると、2015年調査の「消極的になった」は28.6%で最も多く、「積極的になった」は8.5%で最も少ない。全体的に商品・サービスの購入姿勢が消極的な方向に動いている。

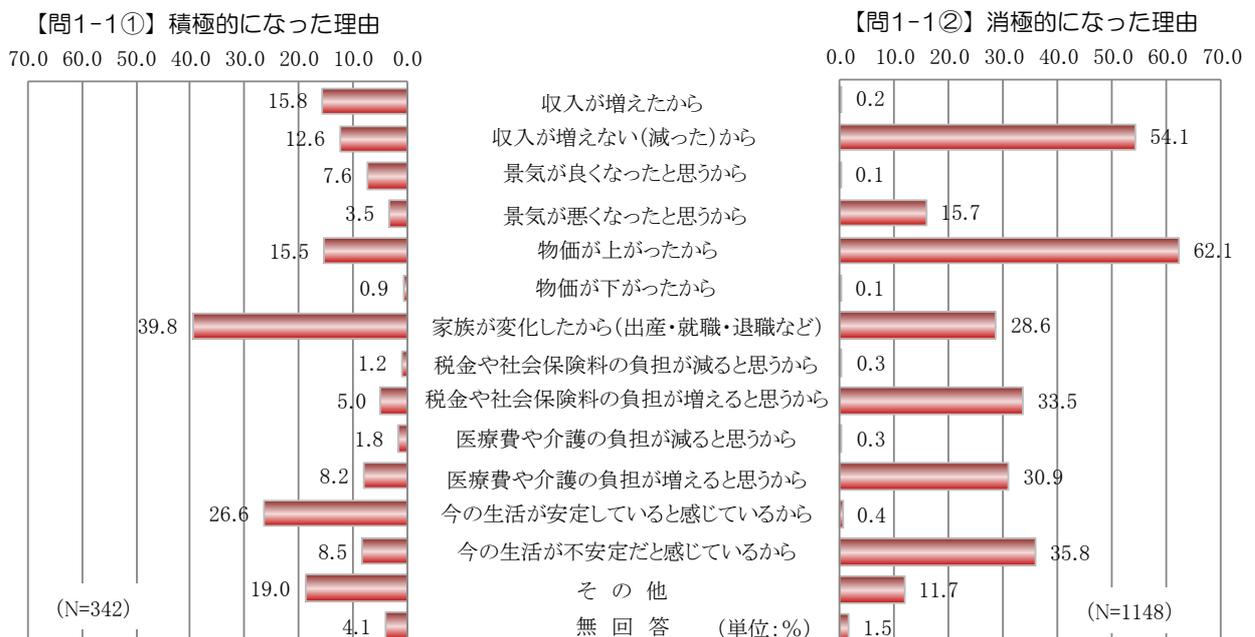
昨年に比べた商品やサービスの購入姿勢の変化（経年比較／問1）



□どちらかといえば積極的になったと思う □ほとんど変化はないと思う □どちらかといえば消極的になったと思う □無回答

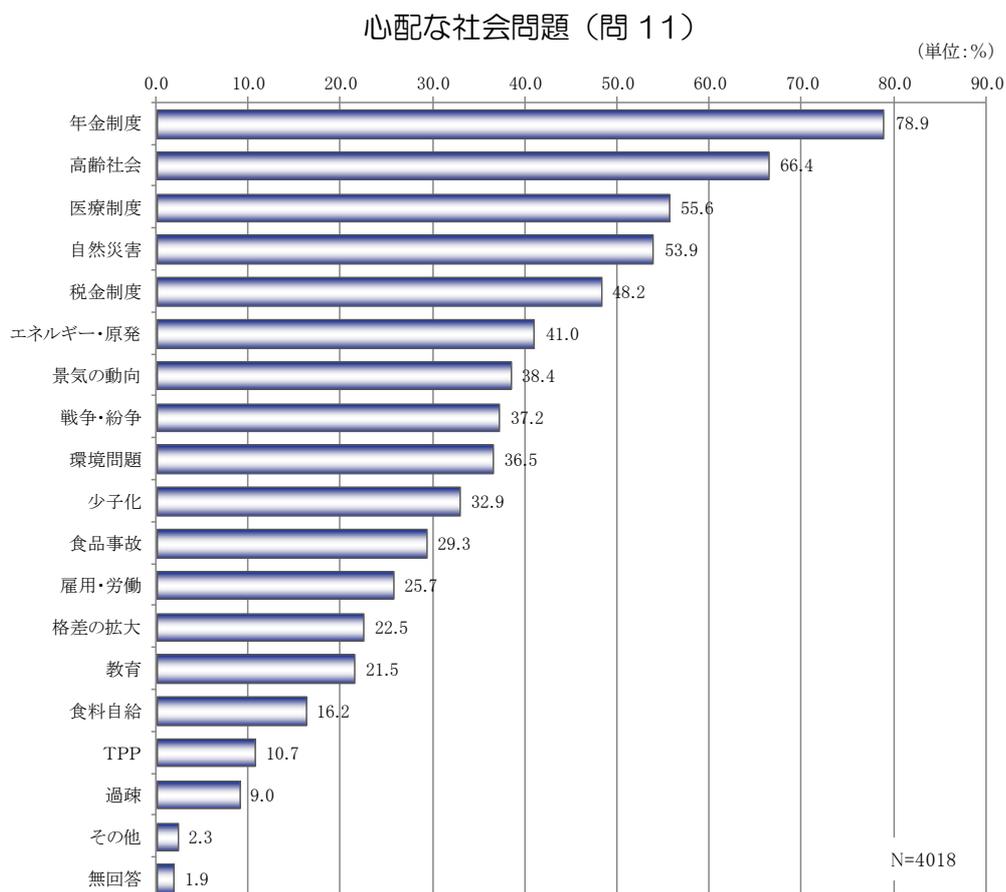
「消極的になった」回答者にその理由をきいたところ、「物価が上がったから」が62.1%で最も多く、ついで「収入が増えない」が54.1%となっている。一方、「積極的になった」回答者にその理由を尋ねたところ、「家族の変化」が最も多く39.8%、「今の生活が安定している」が26.6%となっている。

昨年と比べた商品やサービスの購入姿勢に変化があった理由（問1-1）



◎心配な社会問題は、どの世代でも「税・社会保障」、とりわけ「年金制度」

心配な社会問題としては、「年金制度」が78.9%と最も高くなり、どの年代でも一番の心配事となった。



心配な社会問題（年代別／問 11）

単位：%	回答者 (人)	年金制 度	高齢社 会	医療制 度	自然災 害	税金制 度	エネル ギー・ 原発	景気 の動 向	戦争・ 紛争	環境問 題	少子化	食品事 故	雇用・ 労働	格差の 拡大	教育	食料自 給	TPP	過疎	その他	無回答
20代以下	73	67.1	37.0	43.8	50.7	61.6	31.5	50.7	34.2	41.1	31.5	37.0	43.8	24.7	32.9	9.6	8.2	5.5	-	-
30代	470	76.8	52.1	38.5	54.5	56.2	34.5	38.5	30.9	32.8	35.1	34.7	34.3	21.7	43.2	15.3	8.9	6.4	1.5	1.1
40代	766	78.3	58.5	43.6	53.8	48.8	36.4	39.2	32.1	35.0	31.9	25.7	34.7	20.1	35.6	12.8	7.7	6.1	2.2	1.2
50代	786	84.1	68.7	57.0	55.0	52.4	40.8	39.9	34.7	37.0	31.2	27.9	34.2	24.0	15.3	17.7	9.4	8.4	2.5	1.5
60代	941	79.8	74.6	64.0	54.0	46.8	46.7	39.2	42.9	39.0	34.5	28.7	18.3	26.2	12.2	17.5	12.6	11.2	2.0	1.2
70代	554	78.7	75.8	71.1	56.7	42.8	46.0	35.6	41.9	38.3	32.5	32.5	10.6	20.0	9.7	18.4	14.6	12.1	3.4	2.9
80代以上	150	72.0	70.0	66.0	48.7	32.7	37.3	31.3	50.0	28.7	36.0	30.0	11.3	22.0	16.7	18.7	14.0	11.3	2.7	3.3

◎通信費、保険や共済は特に節約したい意識が強い

通信費と保険や共済については、「お金をかけたい」「ややお金をかけたい」という回答が非常に少なく、節約したい意識が強い。子どもの教育は、子どもがいない回答者は無回答のため、無回答の割合が大きいが、無回答を除いた比較ならば、「お金をかけたい」「ややお金をかけたい」の合計割合は最も大きい。

これからの暮らしの中でお金をかけたいもの、節約したいもの（問2）

